

“今週の国際宇宙ステーション（ISS）”

最初のISS構成要素打上げから1306日経過しました。
第5次長期滞在クルーのISS滞在は11日経過しました。

スペースシャトル・エンデバー号、作業を終了し帰還へ
スペースシャトル・エンデバー号（STS-111/UF2）はISSの搭乗員の交代、物資補給、モバイル・ベース・システムの取り付けなどを終え日本時間6月15日にISSから分離しました。当初は6月18日に着陸予定でしたが、着陸地の悪天候のため、現在のところ6月19日午前0時55分にフロリダ州ケネディ宇宙センターに着陸予定です。



船外活動の様子

船外活動でISSのロボットアーム修理を実施
エンデバー号のチャン-ディアス宇宙飛行士とペリン宇宙飛行士は今回のミッションで3回の船外活動を行いました。3回目の船外活動では故障していたISSロボットアームの手首関節にあたる部分の部品を交換しました。

今回のミッションに関する詳しい情報については以下をご覧ください。
<http://jem.tksc.nasda.go.jp/iss/uf2/>



ISS第5次長期滞在クルー
左：コルソン宇宙飛行士（ロシア）
中央：ウィットソ宇宙飛行士（NASA）
右：トシエフ宇宙飛行士（ロシア）

ISS動向

今回のミッションで交代した第5次クルーはエンデバー号で運ばれた実験装置の起動や補給物資の整理などを行っています。

これからの予定（日本時間）

- ・ 6月26日（水）プログレス無人補給船打上げ
 - ・ 8月23日（金）スペースシャトル「アトランティス号」打上げ
- この他のISS関連打上げスケジュールは、以下をご覧ください。
<http://jem.tksc.nasda.go.jp/iss/assemble/doc02.html>

“今週の「きぼう」”

アメリカでの第3回アドバンスト訓練終了

土井・若田・古川・星出・角野各宇宙飛行士が参加したNASAジョンソン宇宙センター（アメリカ・テキサス州ヒューストン）での3回目のISSアドバンスト訓練が終了しました。今回はISS船内の環境制御システムや実験装置などの訓練が行われました。アメリカから帰国した角野宇宙飛行士は今回の訓練について、「管制室とつないだシミュレーションなど、より実践的な内容でした。」と語っています。



実験装置組立訓練を行う角野宇宙飛行士

“お知らせ”

宇宙環境利用研究システム・センターの成果報告会を開催します
来る6月21日（金）、筑波宇宙センターの宇宙実験棟において「宇宙環境利用研究システム・研究センター平成13年度成果報告会」を開催いたします。

NASDAでは「きぼう」の打上げに備えて、宇宙環境利用研究システムにおいて宇宙環境やきぼうの利用研究、同研究センターにおいて実験技術や装置の開発等を進めています。今回の成果報告会では平成13年度の研究活動、技術開発活動、並びに利用推進活動を報告いたします。一般の方もご自由に参加できますので、ぜひ筑波宇宙センターへお越し下さい。

詳細については以下のホームページをご覧ください。

<http://jem.tksc.nasda.go.jp/utiliz/houkoku/index.html>



昨年の成果報告会の模様

問い合わせ先：宇宙開発事業団 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター TEL: 0298-68-3074

ISS・きぼうホームページ <http://jem.tksc.nasda.go.jp> Eメール kibokoho@nasda.go.jp

「ISS・きぼうウィークリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本ウィークリーニュースから転載した旨を記述ください。